

一緒にしましょう コミュニティづくりを!

# 中野ふくし倶楽部通信

「中野ふくし倶楽部」は、主に中野区に暮らす人々の福祉の向上と子どもたちの豊かな育ちに貢献することを目的としています。

NPO 法人 中野ふくし倶楽部  
発行責任者 田中芳樹  
中野区中央 4-53-7 YHNビル 101  
TEL 03-3384-5616  
<http://www.nfcaozora.org/>

## チャイルドライン 子どもの貧困 講演会(2月12日) -「貧困格差」と「学力格差」、その後の人生-

主催:チャイルドライン中野子ども電話(中野ふくし倶楽部)  
後援:中野区社会福祉協議会、中野区社会保障推進協議会  
中野ヘルパーユニオン



**阿部 彩 先生**  
首都大学東京教授

127人の参加を頂き127人の子どもの応援団になりました

参加の皆さまから 37,800 円のカンパをお寄せ頂きました。チャイルドライン維持費にくりいれさせていただきます。ありがとうございました。

「子どもの貧困」について、世間の認識の甘さ、時には「偏見」と言っても良いくらいの認識が横たわっていることを痛感した講演でした。

お話の 99%は、子どもの貧困の実態を明らかにすることでした。「食、医、住、学、遊、夢、肯」…これら子どもの権利条約のキーワードに添って、政府発表の統計や、民間団体のアンケートなどを駆使し、様々な角度から貧困の実態と生の声を紹介しました。子どもに特有の環境、成長期特有の自らではどうしようもない境遇が追い込んでいく実態のすさまじさに戦慄さえ覚えるものでした。

ほんの一端だけですがご紹介します。

「食」…金銭的な理由で必要な食糧が買えなかったことが「まれにあった」を含めると 32% (二世代のひとり親世帯)。

「学」…親の年収と学力の関係、努力すればそれなりに学力は改善するが、貧困層のトップでも富裕層の底辺には追いつかない現実があります。

「遊」…昔あったおらかな遊びや部活などはお金で買う世の中になっています。貧困層の子どもは「夢」がない割合が多い。彼らは「どうせかなわな

い」と思ってしまう。

そして「肯」…これは自己肯定感のことです。競争のなかテストのたびに「お前はダメだダメだ」と言われているようなもの。「自分は価値ある人間だと思わない」と答えた中学2年生が、非貧困層では 17%、貧困層では 25%、子どもの頑張りだけではどうにもならない現実があります。

ではどうすればよいか。教師との関係が良いと、貧困/非貧困にある自己肯定感の差が縮まります。親とは異なる「大人」との良好な関係が貧困への抵抗力を高めるのです。地域で親以外に子どもと接触する大人は結構居ます。そのつながりを生かして声をかけること。「子どもの応援団になろう」が阿部先生の呼びかけでした。



### チャイルドライン中野の活動

12月 電話139本、うち話ができた39本  
1月 電話183本、うち話ができた50本  
2月 電話164本、うち話ができた28本

- ◆ この3ヶ月間来なかった受け手AT君が来てくれました。
- ◆ 3月には新人受け手2人がデビューします。

区立幼稚園廃止  
図書館統廃合  
児童館廃止...

# えっこまでやる?

## 中野区10か年計画改定素案

### 中野子どもと教育を守る区民の会 菊池 恒美

中野区は「新しい中野を作る10か年計画(第3次)改定素案」を発表しました。3月に「案」を策定、4月には決定するとしています。この計画には、子育てや教育にとって見過ごせない大きな問題がたくさんあります。

学校の統廃合・再編では、大規模改修の新校舎計画を新築に変更しました。新築はいいのですが、変更のために子どもたちの仮校舎生活が大幅に延長されてしまいます。校舎建築の遅れのしわ寄せを子どもたちに押し付けることは許せません。

中野区立幼稚園は、今2園しかありません。それを廃園にして、民営の「認定子ども園」に転換する計画です。区立幼稚園を希望する区民は大勢います。それを「役割は終わった」とばかりに一方向的にゼロにしてしまう計画に反対の署名運動が起こっています。

本町図書館・東中野図書館を廃館する計画も盛り込まれています。新しく第十中学校の位置に新校舎との複合施設として開設するとしていますが、「遠くて通えない」「地域図書館を減らさないで」という切実な声上がり、署名運動が始まっています。

「U18 プラザ」の廃止も大きな問題です。子どもの居場所・子育ての施設として児童館は大きな役割を果たしています。これまで中野区は、児童館を廃止するが、小学校にキッズプラザを開設し、乳幼児親子や中高生の施設として「U18 プラザ」を残すとしてきました。これを廃止することは、中野区の児童館が全部なくなるということです。こんな計画は許せません。

2月、「10か年計画」についての意見交換会が何回かありましたが、あまりにも一方向的な計画と、強引なやり方に「もっと区民の意見を聞いて、区民の合意を大切にしろ」と怒りの声が広がっています。

NPO法人 中野ふくし倶楽部  
あおぞら在宅介護支援サービス  
03-3384-5616

介護保険はどうやって使う? どうすればヘルパーさんを頼めるの?  
こんなこと頼んでいいのかしら? 認知症の方への対応は?  
介護のことなら何でもご相談ください

〒164-0011 中野区中央4-53-7

お元気ですか?

理事長 大畑 きぬ代

中野通りの桜並木、つぼみがわずかに膨らみ始めました。木々の枝を眺めていると、HS さんに声をかけられました。1年間長男の二重保育をお願いしたこともある彼女、平和の森小学校体育館にバレーボールに行く。ええっ 85歳でバレーボール? ややや、見習いたい! 「ビール大好き」と豪快に笑う。それって健康年齢 85歳の秘訣かなあ。(笑うこと? ビール?)

ところで中野区は今年4月から予定されていた要支援者に対する地域支援事業の開始を1年延期しました。要支援の方々は今のままの介護保険サービスを当面継続利用できることとなります。目減りする年金で利用料の割負担がきつから、利用抑制をするなど自衛措置をとる寸前だったご近所のMさん(83才)は、「年をとると体が思うように動かないだけでなく、決断力も鈍ります。これからどうしたらいいのか」とぼそぼそと話されます。

地域で顔と顔がつながることから“安心”が生まれる、そんな在宅生活であつたらいいな、と感じる日々です。「自助・共助・公助」の中で自助が強調されがちですが、「共助・公助」の世界を厚くしていくことが肝心だと思います。

## 市民オンブズマン中野 政務活動費不正使用裁判

3月22日判決 東京地裁703号法廷にて

中野区長に対し、「奥田けんじ元区議の政務活動費の用途は変」と訴えている裁判は、いよいよ3月22日第7回公判で判決が言い渡される予定です。ぜひ傍聴においでください。

### 中野ふくし倶楽部日誌

12月18日	ジャズ&ディナー2015
1月11日	第7回理事会
1月19日	市民オンブズ政務活動費裁判 第6回公判
1月23日	あおぞら新年会
2月12日	チャイルドライン講演会
2月21日	第8回理事会

## 子どもの居場所 友・ゆう・YOU

塾には行っていないけど、都立高校に合格したい  
そんな願いをサポートします

連絡先: 080-3919-0489(大畑)